

代表挨拶

神奈川・横浜で、精密板金加工の世界で約40年にわたって成長を続けてきた武蔵工業。ですが、私たちは決して過去の実績に安住するつもりはありません。時代はめまぐるしく動いているからです。最新の設備を導入し、人材育成を重視しているのもこうした考えからです。今後もお客様にとって優れた製品を短納期でお届けできるよう全社を挙げて邁進してまいります。

会社概要・沿革

社名	有限会社 武蔵工業
所在地	【本社工場】 〒223-0057 神奈川県横浜市港北区新羽町574-6 【第2工場】 〒223-0057 神奈川県横浜市港北区新羽町574
連絡先	TEL. 045-531-1304 / FAX. 045-531-0694
設立	1982年（昭和57）8月
資本金	300万円
代表取締役社長	小瀬 公嗣
従業員数	18名（正社員15名 / パート3名）
取引銀行	三菱UFJ銀行 武蔵小杉支店 横浜信用金庫 新羽支店 川崎信用金庫 新羽支店
主要取引先	アコマ医科工業株式会社 池上通信機株式会社 株式会社イグアス NEC ネットエスアイ株式会社 荏原実業株式会社 株式会社オーディオテクニカ 日本アンテナ株式会社 ムサシノ機器株式会社 横河電機株式会社 横河マニファクチャリング株式会社

設備機器一覧

名称	型式	メーカー	備考
生産管理ソフト	WILL	アマダ	
3D CAD	Inventor	AUTODESK	
3D CAD	Sheet Works	アマダ	2台
CAD / CAM	AP100	アマダ	3台
CAD / CAM	VPSS 3i Premium	アマダ	3台
CAD / CAM	VPSS 3i WELD CAM	アマダ	1台
複合機	LC-1212C1NT	アマダ	発振器 2.5kWh×8 加工
レーザ加工機	Quattro	アマダ	発振器 2kWh
タレットパンチプレス	EM-MII	アマダ	4×8 加工
シャーリング	M1245	アマダ	
セットプレス	HSP	東洋工機	
バリ取り機 メタルエステ	ME-2307	エステーリンク	
洗浄機	AuDeBu Racoon800 (オーデブ・ラクーン 800)	オーセンテック	
プレスブレーキ	EG-6013	アマダ	1350mm曲加工
プレスブレーキ	HD-8025	アマダ	2500mm曲加工
プレスブレーキ	FMBII-3613NT	アマダ	1300mm曲加工
プレスブレーキ	FMBII-184NT	アマダ	400mm曲加工
油圧プレス	HPM	東洋工機	30t

名称	型式	メーカー	備考
ハイブリッドカンメ機	FCP-50i	ファブエース	自動供給付
インサーションマシン (カンメ機)	618MSPe	HAEGER	
TIG溶接機	DA300P	ダイヘン	2台
TIG溶接機	A350P	ダイヘン	1台
TIG溶接機	TC-300BP2	パナソニック	
半自動溶接機	YD350GR3	パナソニック	
半自動溶接機	DYNA AUTO MINI 180BC	ダイヘン	
ファイバーレーザー溶接機	FLW-4000	アマダ	
スポット溶接機	ID-40IV ST	アマダ	
スポット溶接機	SU-7RS	ダイヘン	
スポット溶接機	SY-19	山陽電機	
スポット溶接機	5FR-S	オリジン電気	
金型研磨機	TOGUIII	アマダ	
旋盤			
タッピングマシン		ブラサー	2台
フットプレス			3台
ボール盤			4台

※2021年5月現在の情報になります。



精密板金

最新の設備 × 老練の技術

6つの強みで お客様に 応える

01

高精度の製品づくりを支える 「人づくり」が武蔵工業のチカラ

機械化、自動化によって生産性向上や省力化を追求する現代のモノづくりにあっても、今も色あせることがないのが昔ながらの熟練した技です。しかし、後継者不足や経営合理化などで大切な人伝えの技術が衰退の危機にあることは厳然とした事実。武蔵工業ではこうしたかけがえのない技術を若い世代へと継承するために、その道何十年というベテランが後進を育てる現場づくり、企業風土づくりを実践しています。

02

設計段階から コスト削減を提案します

製品コストの80%は設計段階で決まるとよく言われますが、これは決して大げさな表現ではありません。武蔵工業は設計という視点からはもちろん工程・人員配置・部材の手配、完成品の運搬にもこだわって、コスト削減をトータルで実現しています。製品のコストを可能な限り改善しようとお考えなら、設計から一貫対応の武蔵工業をパートナーにお選びください。

03

納期短縮に向けた社内体制の 充実も武蔵工業ならではの

精度や品質が重要なのは承知しているが、1日でも早く製品や試作品がほしい—これが製品の開発・設計に携わる方に共通した想いでしょう。神奈川・横浜の武蔵工業では製品や試作品のクオリティ向上に日々努める一方で、生産性向上、納期短縮に向けた社内体制の確立にも取り組んでおり、試作品であればご依頼いただいた即日、あるいは翌日にお納めすることも可能です。

04

精密板金加工では調整や変更にも 柔軟な対応力を発揮します

通常の板金加工は専用の金型を用いることが多いため、これでは製作途中での調整や設計変更に対応できません。しかし、精密板金加工では汎用金型を使用するためこうした制約を受けにくく、製作途中でも仕様の変更が利きます。なお、専用金型を完成するまで取り急ぎ汎用金型で生産に対応する手法も武蔵工業ならご提案できます。

05

工場設備のたゆまぬアップデートで お客様の期待に応え続けます

文字通り精度の追求が重要なテーマとなる精密板金加工ですが、一方で生産性の向上、短納期化への対応も欠かせません。神奈川・横浜の武蔵工業では、こうした観点から板金加工や溶接などの各工程を最新鋭の設備機器でつねにアップデートを図り、精度と生産性の両立を心がけています。

06

他社にマネのできない 熟練の溶接技術

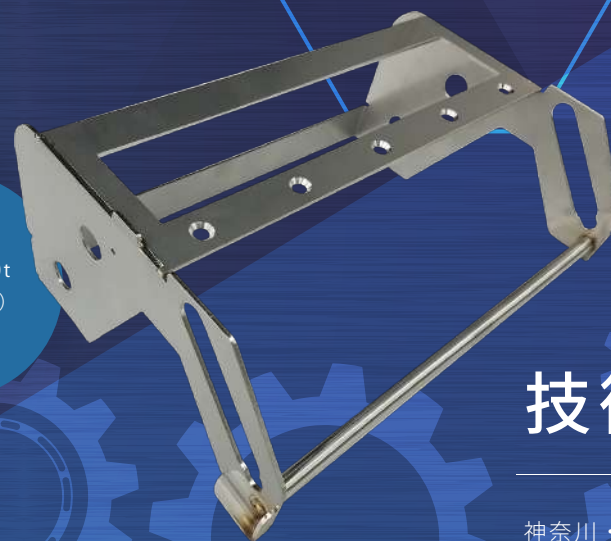
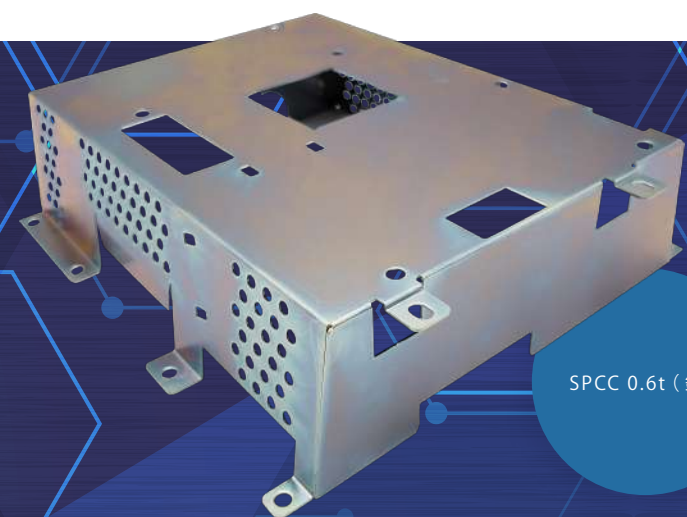
精密板金加工では溶接の仕上がりが最終的な品質を左右します。ただし、単に高性能な溶接機械を導入すればそれが達成できるわけではありません。やはり、職人の腕、技術力がモノを言います。こうした考えから、人材育成にどこよりも力を入れているのが神奈川・横浜の武蔵工業。この道何十年というベテランから「工場板金技能士1級・2級」を持つ中堅・若手社員が現場を動かしています。

武蔵工業のものづくりを支える 最新鋭の設備機器

想定した精度が出ない、図面がなく製品づくりが進まない、試作した部品に不具合があり改修したい、品質や精度を下げずにコストだけ削減したい、加工難易度の高い材料、部位を仕様通りに仕上げたい。

そのような、課題をお持ちではないでしょうか。

武蔵工業では、職人の技術力はもちろん、最新の設備機器を組み合わせることで、お客様の課題に最大限お応えできるよう努めております。



技術を集めた製造製品

神奈川・横浜の精密板金加工に対応している武蔵工業が、これまでに納入した実績の一部をご紹介します。